



最近電報

(二)

第十九百四十五年十月廿二日

▼タンジール問題  
問題となつてゐるタンジールにつき近々佛・西・兩國の間に交渉が開かれる。英伊兩國もこれに加へるだらう。(パリ)

十八日朝の暴風雨のため北海道

附近航行中の松丸(?)は沈没し

マ松丸(?)沈没

乗客・船員共全部溺死した

(東京)

▼印度の争亂  
印度のヒンズー族とムスリム族との間に大争闘起り双方共多數

の死傷者を出した。(ロンドン)

▼トロツキー、ジノビエフ両氏は現共産黨幹部反對の宣傳を中止

することを約して和解した。(モスクワ)

▼アスキス隠退  
英國自由黨首領ロード・アスキス氏は老齢その職に堪へずとの理由で首領の地位を辭した。

(ロンドン)

▼大英帝國會議  
英國各植民地の首相、總督出席

大英帝國會議は十九日當市に開催された。

▼廣東赤軍不利  
漢口附近の戦に廣東軍は敗れ一

万の捕虜を残して退却中

一佛艦砲艇は廣東軍から發砲され多數の負傷者を出した。

▼十勝嶺再び活動  
十九日東京發電によれば北海道十勝嶺の爆發によりトマコマイソロベツの二村落は全滅した。尚盛んに噴火中で附近の住民はどんぐ避難中である。

リオ市長は内外難船▲

メロフランコ氏が國際聯盟伯國代表として渡欧中であつた。メロフランコ氏は去る二十日リオに歸着したが、氏

はワシントン新内閣と共にリオに就住するのであらうといはれてゐる。

オ市長に就住するのであらうといはれてゐる。

州政府は、ミナスの自動車交

通のためグランデ河に長さ五百

メートルの大橋を架設せんと計

画中である。

リオ聖市間の

自動車道完成

リオ聖市間の自動車は完成した

道路局長ベンテード氏は二十

日自動車にて新道路の検見を行つた。

劇場に招待して大饗宴を催すと

イターラ人か

ワ氏を招待

明二十三日午後八時、聖市在住のイターラ人が次期大統領ワシントンイス氏をサンタエレナ

ントンス港は大關

自動車輸入

自動車輸入は逐年増加する一方

作年度の如は客車二万七千九百六十台貨車三千七百六十四台價格十五万六千四百九十三コ

ントス港は左記通りなり

（サンバウロ）州中

（い）モヂアナ鐵道沿線地方

（アリテイノボリス）「バタタ

エス」「ブロドスキー」「カ

ジエル」「クラダニヨス」

（フランカ）「イガラババ」

（イトウゼラ）「ガタ

エス」「ブロドスキー」「カ

ジエル」「クラダニヨス」

（カイ）「リベロン」「ブレート」

（サンタロザ）「サンントアン

（トニオ・ダレグリーア）「サン

ジョアキン」「サンシモン」

（ルドンズオーニョ）各郡

（カイ）「リベロン」「ブレート」

（サンタロザ）「サンントアン







